

第 94 回 薬事エキスパート研修会 患者・国民の視線で効果的な医薬品情報提供のあり方を探る

主 催 後 援	一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団 (旧 日本公定書協会) 日本製薬団体連合会 日本製薬工業協会 社団法人東京医薬品工業協会 大阪医薬品協会 日本 OTC 医薬品協会 日本ジェネリック製薬協会	米国研究製薬工業協会(PhRMA) 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan) 日本 CRO 協会 社団法人日本医薬品卸業連合会 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
------------	---	--

医薬品のリスクを最小化し、ベネフィットを最大化するためには、医薬品使用段階における適正な使用とともに、万一副作用がおきた場合における早期発見と適切な対応が必須です。そのためには、医師や薬剤師等に対する情報伝達を確実なものとするための医薬品の添付文書の記載内容の充実や、MR による医療機関等に対する適正使用に必要な情報の迅速かつ的確な伝達が欠かせません。

さらには、副作用の直接の被害者となる可能性のある患者や国民への医薬品の安全な使用に必要な基礎的情報の伝達や、万一副作用がおきた場合に、患者が第一発見者となり、服薬中止や医師等への迅速な相談等により副作用の重篤化を防ぐための知識が是非必要です。

厚生労働省では患者が重篤な副作用を早期に発見できるよう、そのためのマニュアルの作成も進めております。副作用の早期発見と迅速な対応には、医療関係者のみならず患者の協力が必須です。

このような観点から、患者や国民への分かりやすい情報提供はいかにあるべきかについて、医薬品業界や行政に加えて、患者・国民の皆さんにお集まりいただき、より効果的な情報提供のあり方を探ります。多数の皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

なお、本研修会は 3 月 15 日に開催予定であった研修会を延期開催するものです。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 23 年 9 月 15 日(木) 13:00~17:00	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は財団ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

(1) 下記の**払込取扱票**にてお申し込み下さい。

法人会員：当財団から送付する規定の払込取扱票使用

法人会員以外：ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

振込先：(財)レギュラトリーサイエンス財団

振替口座 00190-9-97409

* 次の事項を**払込取扱票の通信欄**にご記入の上、受講料をご送金下さい。平成 23 年 8 月 15 日 (月) より聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

通信欄に必ずご記入下さい。

- (1) **会社名、所属**
- (2) **聴講者名**：1 枚につき 1 氏名
- (3) **連絡先**：郵便番号、住所、電話番号
- (4) 「94-情報提供」の文字
- (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ)

* **ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金はご遠慮願います。** なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受け付けます。

平成 23 年 9 月 1 日 (木) 以降のお振り込みの場合は下記問合先にご連絡下さい。又は、財団ホームページ (<http://www.pmrj.jp>) をご覧ください。

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

- ・ **法人会員** 1 名につき 10,000 円
(法人会員は 1 口につき 4 名が会員扱い)
- ・ **個人会員/非会員** 1 名につき 15,000 円
- ・ **行政/アカデミア/医療機関/学生**
1 名につき 3,000 円

なお、受講者の方は、わが国の医薬品リスクマネジメントに関連する薬事法や制度等を解説した初めての日英対訳本「日本における医薬品のリスクマネジメント」を特別価格 **9,900 円** でご購入頂けます。

ご希望の方は受講料に加算して振込用紙にてお振込下さい。研修会当日にお渡し致します。

3. 問合先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

一般財団法人医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団
電話 03-3400-5644 (薬事エキスパート研修担当)

4. 注意事項

法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。当日、撮影及び録音はご遠慮願います。原則として電話、FAX での受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第94回 薬事エキスパート研修会
患者・国民の視線で効果的な医薬品情報提供のあり方を探る

平成23年9月15日(木) 日本薬学会 長井記念ホール
(受付開始予定 12:00)

13:00~13:10 開会挨拶

寺尾 允男

(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団会長)

13:10~13:45 患者への医薬品情報提供について

高橋 千代美

(日本製薬団体連合会常務理事)

13:45~14:20 患者・国民の立場から見た医薬品情報提供の問題点と改善への提案

花井 十伍

(特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権 理事)

14:20~14:55 インターネット上におけるがん医療情報の問題点と改善への提案

柳澤 昭浩

(NPO 法人がんネットジャパン事務局長)

14:55~15:10 休 憩

15:10~15:30 現行の調剤報酬制度と薬局における医薬品情報提供について

菊地 克史

(東北大学未来医工学治療開発センター審査・評価部門
特任教授)

15:30~16:10 患者・国民への効果的情報提供のために

小林 江梨子

(千葉大学大学院薬学研究院臨床教育助教)

16:10~17:00 総合討論

共同司会：土井 脩 (医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団理事長)

最上 紀美子 (医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団研修事業部長)

(演題、講師、時間等一部変更する場合がありますので、予めご了承下さい。)

一般財団法人医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団 (略称 レギュラトリーサイエンス財団)

*一般財団法人日本公定書協会は、平成23年6月より名称変更致しました。

<http://www.pmrj.jp>